



## 園の保育目標

- ・心身ともに健康で友達と元気に遊べる子ども
- ・自ら考え、学び、行動できる子ども
- ・のびのびと自己表現できる子ども
- ・思いやりの気持ちを持てる子ども
- ・自分の思いを伝え仲間と協力できる子ども



## クラスの保育目標

- ・友達や保育者と一緒に思いっきり体を動かして遊び、元気に過ごす。
- ・自然に触れ興味・関心を持ちながら戸外活動を楽しむ。



さわやかな風に、暖かい日差し。過ごしやすい気候の中でお散歩を楽しむことのできる季節がやってきました。公園へ行くとダンゴムシやアリ、最近ではテントウムシの幼虫など、子どもたちの好奇心をくすぐる虫たちとたくさん出会い、自然との触れ合いを楽しんでいます♪

いるか組の子どもたちはとっても素敵な目を持っています☆ いろいろな虫を見つけると「ここにいるよ！早く来て！」と手を引いて連れて行ってくれます！近くに行ってみると、とても小さなアリがいたり、葉っぱや枝の下に隠れているダンゴムシがいたり、大人でも見つけることが難しいのでは？と感じるような虫たちをたくさん見つけています。飛んでいる虫や土の中に隠れている幼虫など様々な場所にいる虫たちに興味を持ち探索することを楽しんでいる、いるか組の子どもたちです♪



毎朝、散歩を楽しみにしている子どもたち。身近な自然にたくさんの興味を示し、様々なことに気づき、体験してくれています。戸外活動の中でしか体験できないことをたくさん楽しんでもらえるように、今後も子どもたちの興味に合わせた活動や遊びを取り入れていきたいと思っています。



## アリの巣はみんな繋がっている！？



中央公園のどの場所に行っても見つけることのできる蟻の巣。「大きいのと小さいのがあるね。」とアリの巣をじっと観察していると、ある子が「向こうにもアリの巣あったね。」といろいろな場所に巣があることに気づきました。すると近くにいた子が「このアリの巣は向こうにあったアリの巣と繋がってるんじゃない？」とにっこり♪「え！じゃあ、中央公園にいるアリはみんなおんなじ家に帰るの！？」と周りの子たちもびっくり！！「大きなお家になっているかもね！」保育士が話すとみんなでケラケラ笑いながら「向こうはお風呂かな？」「こっちはトイレじゃない？」と楽しそうにお話♪子どもたちの想像力や発想力には本当にビックリです！もしかしたら、本当に中央公園の地面の下にはアリたちの大きな大きな家があるのかもしれないと考えたらなんだかワクワクしますね

素敵なエピソードに出会えたら、またご紹介させていただきますね♡

